

10月 学校行事予定

日	曜	時程	朝	主 な 行 事 等	1 年 生	2 年 生	3 年 生	4 年 生	5 年 生	6 年 生	SC SSW
1	木		読書	赤い羽根共同募金(始)	5	5	6	6 見学(羽村・浅川)	6	6 お楽しみ給食(1組)	
2	金	B	読書	あいさつ運動 せんだん面談(始)	5	5	5	6	6	6	
3	土			公民館祭り(体育館)							
4	日										
5	月	B	読書	せんだん公開 クラブ	4	5	5 算数補習	6 クラブ	6 クラブ	6 クラブ	SC SSW
6	火		読書	せんだん公開	5 エバリー	5 エバリー	6 エバリー	6 エバリー	6	6	
7	水	C4	—		4	4	4	4 見学(恋ヶ窪分水)	4 1組(5時間授業)	4 2組(5時間授業)	
8	木		読書	せんだん公開 笑顔と学びのプロジェクト	5	5	6	6	6	6	
9	金		保護 読聞	コスモスの読書旬間(終) せんだん公開	5	5	5	6 体験(福祉)	6	6	
10	土										
11	日										
12	月			スポーツの日							
13	火		歌	九小タイム	5	5	6	6	6	6	
14	水	B	朝会	歯科検診 赤い羽根共同募金(終)	4	4 2組(5時間授業)	4	4 見学(恋ヶ窪分水)予備日	4	4	
15	木		安全 朝会	学校公開(4) 安全指導 児童集会	5	5	6	6	6	6 体験(藍染)	
16	金		読書	学校公開(5)	5	5	5	5	5	5	
17	土	C4	—	学校公開(6)道徳授業 地区公開講座	4	4	4	4 体験(和太鼓)	4	4	
18	日										
19	月	B	学級	5時間授業⑤⑥	4	5	5	5	5	5	SC SSW
20	火		学級		5	5	6 遠足	6	6	6 お楽しみ給食(2組)	
21	水	B	—	避難訓練 一中職場体験(始)	4	5	5	5	5 体験(九ちゃん農園)	5	
22	木		GIGA		5 生活科見学(武蔵国分寺公園)	5	6	6	6 体験(脱穀)	6 お楽しみ給食(3組)	
23	金		読書	一中職場体験(終) せんだん面談(終)	5	5 くるみの木	5	6	6	6	
24	土										
25	日			中央地区まつり(ジュニアバンド)							
26	月	B	学級	クラブ	4	5 体験(サツマイモ)	5 算数補習	6 クラブ	6 クラブ	6 クラブ	SC SSW
27	火		歌		5	5	6	6	6	6 見学(史跡)	
28	水	B	学級		4	5	5	5	5	5 見学(史跡)予備日	
29	木		学級		5	5	6	6	6 お楽しみ給食(1組)	6 体験(藍染)	
30	金		読書		5 くるみの木	5	5 遠足(予備日)	6	6	6	
31	土										

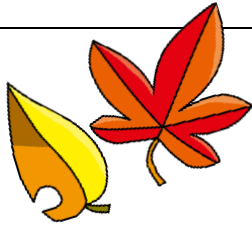
※5年1組と6年2組は研究授業のため、10月7日(水)は5時間授業となります。

※2年2組は研究授業のため、10月14日(水)は5時間授業となります。



九小だより

令和8年9月30日
国分寺市立第九小学校
10月号
校長 宇田川 真



自尊感情

生活九ちゃん（生活指導主任） 仁木 拓雄

先日の学校公開では、多くの保護者の皆様にご参観いただきました。ありがとうございました。
今月も学校公開があり、来月には、音楽会があります。保護者の皆様に見ていただくことは子供たちにとって大きな喜びです。

「自己肯定感」という言葉は、いろいろなところで聞くことがあります。では、「自尊感情」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。似たような言葉のニュアンスで使うことがありそうですが、東京都では「自尊感情」について研究し、「自尊感情」と「自己肯定感」をそれぞれ定義づけています。

自尊感情

「自分のできることできないことなどすべての要素を包括した意味での『自分』を他者とのかかわり合いを通してかけがえのない存在、価値ある存在としてとらえる気持ち」

自己肯定感

「自分に対する評価を行う際に、自分のよさを肯定的に認める感情」

ここから分かることは、自尊感情にはできないことも含め「すべての要素」であること、さらに「他者」という視点が入っていることが分かります。そして、東京都では、「自尊感情測定尺度【東京都版】」を開発しています。その尺度となるものが3つあります。「自己評価・自己受容」（中学2年生が最も低い値）「関係の中での自己」（比較的高い値）「自己主張・自己決定」（自分の可能性）であり、「自己評価・自己受容」が「自己肯定感」に近いものだと考えていただければと思います。東京都の児童・生徒の傾向で「自己評価・自己受容」の値については、世界の他の国と比べても低い傾向にあり、小学5年生からその傾向が表れるそうです。世間で言われる「自己肯定感」も同じ傾向にあると言われています。

しかし、「自尊感情」という視点で目を向けると、東京都の児童・生徒は「関係の中の自己」が高い値にあります。これは、「多様な人との関わりを通して、自分が周りの人に役立っていることや周りの人の存在の大きさに気付くことができる」というもので、日本や日本人が大切にしている文化、アイデンティティとも言えると思います。学校では、「他者」を意識することや「人のため」に行動していくことを大切に、学んでいます。つまり、学校の「強み」でもあります。

「自尊感情」を高めていくときに必要なことは、「自己評価・自己受容」が低いからその部分だけ高めるといったことはありません。3つの視点を意識しながら、バランスよく育んでいくことが重要です。学校では、①他人と比べて優劣で自分を評価しない②周囲と互いの良さや努力を肯定し認め合う③日々の学習や活動の中で「できた」「分かった」という体験を積み、を大切に教育活動を行っています。

学校には、学校で育まれる「力」があると思っています。児童の「心」に寄り添いながら、学ぶことが楽しい、友達といるのが楽しい、学校が楽しいと思えるようにさらにしていきたいと思います。地域、家庭、学校が協力して児童の「自尊感情」を育んでいきますよう、今後ともご協力の程、よろしくお願いします。

赤い羽根共同募金のお知らせ《10月1日(木)～15日(木)》

副校長 相川 猛

10月1日(木)より『赤い羽根共同募金運動』が始まります。国分寺市では、ご協力いただいた募金を国分寺市内で活用していきます。「じぶんの町を良くするしくみ」それが赤い羽根共同募金です。

趣旨にご賛同し、ご協力いただける方は、募金を封筒などに入れてお子さんに持たせてください。
職員室にいる教職員に渡すようお願いください。その際に、しおり・赤い羽根・ペーパークリップをお渡します。無理のない範囲でご協力いただけると幸いです。

やがて、子供たちが働いたときに、自分のお金で募金をしてくれるようお願いつつ・・・
どうぞよろしくお願いします。



コスモスの読書旬間が始まりました《9月28日(月)～10月9日(金)》

図書担当

年3回行われる読書旬間の取り組みは、図書委員会で計画・実施をしています。2学期は、どうしたらみんながもっと本を読んでくれたり、読書旬間の取り組みに参加してくれたりするのかを考え、『いけいけどんどくしょ作戦!』を企画しました。クラス対抗で、読書の冊数やページ数を競い、学年1位のクラスには賞状を、全校1位のクラスには景品を用意しています。また、給食とコラボしたお話給食も実施します。今回のお話は『ぼくとじいちゃんのハンバーグ』です。

暑さがおさまり、すがすがしい気候になりました。読書の秋、ご家庭でもたくさん本に触れる機会をもってみてください。

～ 道徳授業地区公開講座 講演会 ～

道徳担当

10/15(木)～17(土)に学校公開があり、全学級で「道徳の授業公開・講演会」があります。下記、詳細です。

1. 日時・場所

令和8年10月17日(土) C時程

2校時(9:20～10:05)

1～3年生 道徳授業公開【各教室】

3校時(10:25～11:10)

4～6年生 道徳授業公開【各教室】

4校時(11:15～12:00)

講演会【図書室】

2. 講師 東大和市立第十小学校 校長 田端 敦子 様(元九小副校長)

*10/17(土)4校時は、授業公開ではありませんので、図書室の方へご移動ください。

(参会いただくとお子さんとお帰りがスムーズかと思っておりますので、よろしくお願いします)

ベルマークのご報告

副校長 相川 猛

日頃よりベルマーク運動へのご理解とご協力ありがとうございます。
「ねこのてサークル」より、うれしい報告です。

本校のベルマークの集票累計点数が50万点を超え、この度、表彰がありました。

これまでの、取組に感謝しつつ、引き続き、ベルマーク運動へのご協力を、よろしくお願いします。

